ブラジル朝日新聞
伯國聖市マエストロ カルデン街一一〇九 ブラジル朝日新聞社 発行所
本紙定價年六十ミル 外國郵税共百廿ミル

米の國内情勢今や騒然

國民は戰爭など眞ッ平
援英反對熱さらに猛烈
政府、日本の行動を氣に病む

（ニューヨーク八日同盟）米國は表面一路參戰に進んでゐるようだが、米獨戰爭を阻止するものが三つある（一）戰爭が國民の支持に缺けてゐる、これはリンバーグの證言が反響のあることでわかる（二）米軍艦の對英輸送船護衛が戰爭を意味することを大統領が容認してゐる（三）海軍首腦部は日本の行動をいま一層監視の要ありとし一皷もこれを痛感してゐる、これらは强力な指導力があり政府が現在到底無視出來ないものだ

對蔣五千万ドル爲替安定借款のその後は、米國政府はまづ英國との合作で舊法幣の維持をはかつたが、舊法幣操作が幾度か困難になつたのを知る英國に拒絶されたので米は單獨で援助することに決め、同資金の直接責任者たるジェー・シー・ジョンズの腹心カリー重慶派遣もその具體策を考究するためであるといふ、その途は舊法幣安定と表面の目的とし特に重慶ソ聯關係、國共軋轢などの點を充分檢討し借款を對日牽制に最も有効に利用することは明白で、對蔣ソ聯關係に關聯した分に融通ゐるが、財務省ではこれが斷性をもつてゐるのは注目すべ行を策し反對を押し切る材料きだ、外國資金封鎖は國務省

反對派の努力空し
下院、修正案を否決

【ワシントン七日同盟】七日の下院は武器貸與法案に對する各種修正案の表決を行つた、民主黨側の議場統制効を奏し一氣呵成に共和黨反對派議員の提出した左の諸修正案を否決した

一、本法により援助する國家の反對で一應鳴りをひそめて揃へに主力を注いでゐる

一、米國は武器貸與の代價として西半球にある被援助國領土の割譲を要求する

一、米所屬艦船を交戰國海軍に譲渡するときは議會の承認を必要とする

一、民間所有艦船のみならず米國のあらゆる艦船の交戰區域出入りを禁止する

しかして最後の案は中立法で規定されてゐるのは民間商船のみである關係上この網目を挿入して海軍艦船および政府所有艦船の交戰區域出入りを禁止せんとしたものだが、民主黨側の反對で否決された、これに代り過般外交委員會を通過した本法案は米國商船の交戰區域出入りを禁止した中立法の規定を變更するものではないとの修正案が可決され

附されるときはソ聯をますます

た、七日の修正案のうち最も問題となつたのはソ聯除外案であるが、この修正案に對しては民主黨側ばかゝる修正が

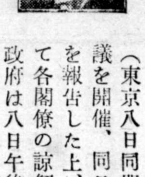
に可決された修正案以外新た

行はれる形勢である

翼賛會の性格再び説明

國民の總力一元化し
臣道實踐强化へ驀進
統一答辯を異議なく承認

（東京八日同盟）政府は七日夕議會散會後院内において臨時閣議を開催、同日の關係閣僚會議および四參議との懇談會の經過を報告した上、さらに首相の行ふ政府の統一答辯の内容について各閣僚の諒解を求め全閣僚異議なくこれを承認した、よつて政府は八日午後の衆議院豫算總會において近衛首相より



翼賛會の性格については昨年の準備會における聲明によりてお解りのことゝ思ふが、この際政府の答辯を求めて説明する國際危機に直面してわが國の國防體制を强化するためには旣民の總力を一元化して遺憾なくこれを發揮する必要があり、そのため國民再組織が當然なさねばならない、この際組織をなす運動の中核體として大政翼賛會の使命があり、これは上意を下達し下情を上達し國民全體が各々その職域において臣道を實踐せしめるような運動をなすものをそのためには翼賛會は高度の政治性と上意下達、下情上通の强い實踐力をもつ團體である

防空と國土計畫の實現こそ焦眉の急
星野總裁、貴院で答辯

【東京八日同盟】貴族院豫算總會は三郎氏の質問に對し午後一時廿九分再開、關屋貞

松岡外相

中國におけるわが經濟、文化工作は歐米人は個人としての献身ものがある、日華基本條約は特に文化提携を約してをり、これについては汪主席も頗る熱意を示してゐる

松村興亞院文化部長

醫療方面では同仁會病院はロックフェイラー病院に比べて外觀上貧弱だが、日本醫學の特色を充分發揮しその實績は彼らを凌いでゐる、歐米人は個人としての獻身的勞力において尊敬すべきものがあるがそれ以上の利用がない、わが八紘一宇の精神には遙かに及ばない、西洋醫學は分析的なるに對し東洋醫學は全體の調和を基調としてゐる、われ〳〵は東洋獨自の調和的醫學の發達に大いに努力し萬般の施設をなしたいと思ふ

小林商相

物價政策はあく迄堅持して行く

方針の變りはないが、公定價格は釘付にする意思はなく適時改正を行つて行く

かくて午後二時十八分休憩、同二時豫算一般再開、佐々木八十八（同和）氏國民生活必需品公定價格などにつき質し

松井茂氏（同和）

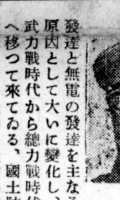
防空、防火、防諜、防火など非常警備については治安に關することであるならば特に善處されたいとて非常警備機關の一元的統一の必要、治安に關する行政組織の改正、警防思想の研究とその機關の整備のため大日本警防協會と大日本防空協會の整理統合などを提唱、政府の所見を求め、近衛首相善處する旨を答へ

岩倉具榮公（火曜）

國土計畫について内閣直屬の國土計畫局の如き特別機關を設置する意思ないか、防空を國土計畫と綜合的に立案する意思はないか

星野企畫院總裁

國土計畫は綜合的、科學的なものであるとゝもに地域的にみても内地滿華を綜合して考察した國家百年の大計でなければならぬ、そのためには學者を總動員して充分なる研究檢討を經て對策を樹立せねばならぬ、しかして一面わが國の現狀を見ればこれが立案實現を圖ることは焦眉の急である、政府としてはこの兩方面に留意して研究につとめると共に早急の實現を期してゐる、この立案遂關の設置に關しては考究中であり、國防と國土計畫の綜合については鋭意研究する



東條陸相

現在の戰爭の形式は内燃機關の發達と無電の發達を主なる原因として大いに變化し、武力戰時代から總力戰時代へ移つて來てゐる、國土防衛もかゝる戰爭の性質の變化から歸納して考へねばならぬ、現在に應ずる緊急性と將來への恒久性の二つの問題を忘れることなく大いに努力したいと思ふ

かくて午後四時五十分散會

衆院豫算總會

【東京八日同盟】八日の衆議院豫算總會は午後四時卅二分開會、昭和十五年度歳入歳出總豫算追加案一括上程、河田藏相の説明について近衛首相發言を求めと述べ四時五十分散會

別電の如く過般來の説明を留保してゐた、旣成翼賛會の性格に關して政府の統一見解を表明、小笠原三九郎氏より近衛首相の説明については近く翼賛會豫算を含む昭和十六年度追加豫算提出の折質疑したい

駐米英大使が斡旋
新西蘭と公使を交換
米、南太平洋確保へ

【ワシントン七日同盟】ハリファックス英大使は着任以來國務省首腦部と會談を積ねてゐるが確聞するに右會談は近き將來における米國とニュージーランド間の公使交換に關するもので、これは南太平洋における亞米合作をより緊密化する決定的な動きと見られる、一方ケーシー濠洲公使もこれと併行してハル長官と交渉を重ねてゐるが、これらの事實に關聯して最近ニュージーランドのウエリントンからの報道は米國、濠洲、ニュージーランド三國間に南太平洋における將來の不測の事態に對處する諒解に到達したと傳へられてゐる、しかして右三國間の主要點は

一、シンガポール軍港

一、濠洲、ニュージーランド諸港の給油施設

一、これらの英自治領における飛行場の米國における使用問題

であるといはれてゐるが、國務省當局はこれらの報道に關して一切沈默を守つてゐる

東亞團體統合
促進協議會開く

【東京八日同盟】大政翼賛會は七日夜帝國ホテルに鈴木興亞院總務長官心得、武藤、陶陸海軍務局長以下翼賛會役職員たる代議士八十名を招き興亞團體統合促進協議會を開き太田政策局長より經過報告今後の方針の説明あり種々懇談

トピック解剖

ラプラタ會議の成果

南米諸國の國民經濟に至大の關聯を有しさらにその國際政治的動向をも決定するものとして世界の注視を浴びてゐたラプラタ河流域諸國會議は一月廿七日閉會以來連日にわたつて數十件の提案につき眞重檢討を行つた後、昨七日遂に九項の協定と十六條の決議とを採擇して閉會した、いまその協定について見るに（一）小包郵便取扱に關する件（二）情報交換および經濟事情研究機關設置の件（三）陸上水上交路運輸に關する差別的税率に關する件（四）一般交通に關する件（五）油送管設置の件（六）觀光奬勵に關する件（七）移民交換簡易化に關する件（八）上記の諸件に關する從來の諸協定發業の件（九）銀行取引および金融關係を容易ならしむる件の九つとなつてゐるが、この協定成立によつて會議の主として直接した點は概ね達成されたものと見てよく、この種會議が最初から斯くの如き成果を得たことは大成功といつてよからう、すなはちボリビアおよびパラガイの海を有せざる二國はこの協定によつて充分海への通路を獲得し、參加各國は相互にその生産物資の交換交通、通信、金融等々種々の經濟的發展を容易ならしむることを得るに至つたのである、さらになほ參加各國が斯くの如き緊密を經濟的發展の上に示したといふことは、各國の經濟的性格から見て相互に生産と消費との市場を確保する手段の發見に對する努力の現れと看做すべく、現に歐洲の戰亂大による市場の喪失、戰後必ず將來さるゝものと想像さるゝ世界經濟の變化と睨み合はせて、今次本會議の成果はまことに示唆に富むといつてよいと思ふ

英の勝利は疑はしい
和平交渉を起せ
リンバーグ大佐上院で叫ぶ

展開

英の對獨勝利は疑はしい、アメリカの對英援助は結局戰爭を長期化せしめ流血の惨と荒廢を招くのみである、米國は對英援助を止め、和平交渉を奬勵すべきだと述べた

【ワシントン八日同盟】リンバーグ大佐は過般の下院外交委員會における證言で武器貸與案に眞向から反對を唱んだが、六日上院外交委員會公聽會で再び同案の反對論を

アルフレド・ウサリアム少佐

航空寄稿家であるアルフレド・ウサリアム少佐は武器貸與案に反對、次の如く證言した

政府は英國援助のために陸海軍から防衛第一線たるべき空軍を剝奪してゐる、武器貸與案は米空軍力發展のためのあらゆる機會を否定するものであり、米國は現在空軍力において恐るべき欠陷を示し實際をいへば米國の空軍力はほとんど神話に近い、米國の陸海軍力が極東において支配的勢力をもつてゐるなどといふ夢を見てゐる者は米國内でも帝國主義者だけである、われ〳〵はかゝる野蠻な夢を拂拭して極東より軍隊を撤退しめ戰爭を必至ならしめるごとき海軍首腦者の言動を封じもつて極東地域に對し米國の支配外にある軍事的勢力の存在を容認すべきである

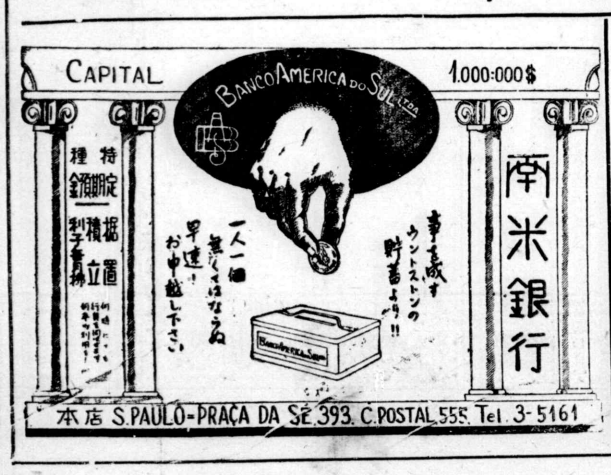
米空軍發展のため
援英の惡夢醒ませ
アルフレド・ウサリアム少佐の證言

樞軸國への經濟壓迫
實施は六ケしい
ハル長官、記者團に語る

【ワシントン八日同盟】七日のルーズベルト大統領、ハル國務長官と記者團會見ではいづれも最近問題となつてゐる經濟國防問題に質問が集中されたが、外國に對して新經濟行動がいかにとられるか否かについて何らの確答も得られなかつた、ルーズベルト大統領は

現在各省でまち〳〵に行はれてゐる經濟國防事務を調整するため各省國防委員會を創設するについては、變轉する各種情勢に即應するため種々な組織方法が考慮されてゐるが、今すぐこういつた委員會が必要かどうかはまだ疑問だと答へ、ハル長官は各國資金凍結案は目下各省關係者間で研究中だが、さてして根本的な意見の懸隔があるわけではなく、とにかくこの案は外交政策の根幹にふれてゐるもの故、いよいよ實施されるとすれば數限りない問題が提起されるものと豫想され相當その實施は困難であらうと答へた

夏期特別
大賣出續行中
唯一の好機です. 是非特價大割引を御利用下さい
Casa Allemã
Schaedlich, Obert & Cia.
Casa Allemã
Rua Direita, 162-190



告示
來る二月十一日（火曜日）紀元節當日は午前十時より同十一時迄當館（アヴェニーダ・ブリガデイロ・ルイス・アントニオ四八七番）に於て御眞影拜賀式を擧行す
右告示す
昭和十六年二月五日
在サンパウロ
大日本帝國總領事館

來る二月十一日（火曜日）紀元節當日は午前十時より官邸に於て御眞影拜賀式を擧行す
右告示す
昭和十六年二月五日
在リベロン・プレート
大日本帝國總領事館分館

歸國土産に〜伯國産珍品を
蝶羽、鰐皮、蜥蜴、獺及びスネーク・ウツド、ジヤカランダ其他伯國産木材等の細工物及び伯國名産アダアマリントパージオ（黄石）ツルマリナ（電氣石）等原石のまゝ又は加工品
どれもお土産として何誰にも喜ばれます、弊店特製、在庫豐富、價格至廉
Zitrin Irmãos
Matriz: R. Buenos Aires, 110-112 - Tel. 25-55.0
Filial: Av. Rio Branco, 29 - Telefone, 23-0037
Rio de Janeiro - Brasil

經濟的地歩愈よ固し

重要決議十六ケ條を採擇

ラプラタ會議の幕閉づ

（ニューヨーク六日同盟）モンテビデオ經濟會議は去る一月廿七日以來ブラジル、ウルグワイ、パラグワイ、アルゼンチン、ボリビアなどラプラタ河流域國代表參加のもとに開催されたが六日十項より成る協定と十六ケ條の決議を採擇して閉會した

協定内容の大部分は三國間の經濟協力を目標とした地方的技術的なものであるが、決議の中には左の如き重要なものが含まれてゐる

一、アルゼンチン、ブラジル、ウルグワイの三ケ國はパラグワイ、ボリビア兩國に對する經濟援助の目的をもつて今後十ケ年兩國に對し、最惠國定款適用停止を勸告する

一、關稅同盟の研究

一、戰時禁制品問題に關する相互協力

しかして右會議の成果につきAP、UPの報道は全く對蹠的でAPは三國の利害關係の衝突で重要意見は大部分辭り去られたと報じてゐるに對しUPは會議の成果を强調し、汎米精神および歐洲戰爭による海外市場との喪失から來た經濟困難が利害相反する五ケ國をこの經濟的財政的協力の基礎を劃したところまで導いたのだと報じ、南米大陸經濟ブロックの先驅をなすものとしてゐるのは注目に値する

國防資源その他輸出許可制を適用

ブラジル政府正式に發令

伯國政府は國防資源、化學製品、機械器具その他廣汎にわたる物資の輸出に對し米洲諸國を除く各國に對し輸出許可制をとることゝ決定、大統領令をもつて次の如く公布された

一、米洲諸國を除いて次の諸項目に列擧された製品ならびに原料の輸出に當つては豫め當局の許可を要する

甚本資材

アルミニウム、アンチモニー、石綿、クローム、棉リンター、麻、黑鉛、皮革、工業用ダイヤ、マンガン、マグネシウム、マニラ麻、水銀、雲母、モリブデン、レンズ、白金、石英、水晶、キューネ、護謨、絹、錫、タングステン、ツアナヂウム、屑鐵、羊毛、石油および石油製品、鐵鑛石、銑鐵、鐵合金、マンガン鐵、シュビーゲルアイゼン、硅酸鐵、クローム鐵、タングステン鐵、炭素鐵、チタン鐵、有燐鐵、モリブデン鐵

化學製品

アンモニアおよび合成品、エリクリーナ、ヂメチルアニリン、硝酸、硝酸鹽、ニトロセルローズ、曹達灰、醋酸曹達、アミド、ストロンチウム、元素製品、硫酸

機械器具中古品または再生品

その他

飛行機部分品並に附屬品、裝甲板、防彈ガラス、航空用又は標準用レンズ、光學器械、鑄造、載斷、研磨、鎔解用機械類、建築用鋼材、鐵板、レール、鐵棒、鐵筋、コンクリート材料、鐵線、鐵索、鐵管、針金、釘、金網、ブリキ、車輪、軸、鑄鐵又は鍛鐵品

二、本法の施行に當り大藏大臣は必要に應じ省令を公布する

三、本法は公布の日を以て効力を生じこれに反する規定は全部無効とする

スパイ網の首魁

英人に懲役五年

大阪控訴院で判決

【大阪八日同盟】神戸を舞台にスパイ網をくゞつて暗躍中を檢擧され、神戸地方裁判所で懲役八年の判決を受けたイギリス軍事諜報網の首魁ロンドンマリ・ビンセント・ビーター（四七）の控訴審は換て大阪控訴院で審理してゐたが八日午前懲役五年（未決通算九十日）判決言渡しがあつた

わが猛攻に挾擊！

敵の余命既に日夕

京漢線方面の殲滅戰

【〇〇前線基地八日同盟】泄源、泌陽北側四角地帶に追ひ込んだ敵第六十八軍に潰滅的打撃を與へた山口、土屋、花谷、木原、中川ら諸部隊は七日以來その鋭鋒は泄源、泌陽公路南側地區に轉じ、東南方に進擊を開始した、一方桐柏附近で依然抵抗をつゞける敵第廿九軍を徹底的に擊碎すべく北村、折戸野、加藤、熊川、東頭ら諸部隊は突如桐柏西北方山地に進出、西太別山系北端の卜張鎭の敵を壓迫の後、同夕刻にはその鋭鋒は西新集（桐柏西北方廿五キロ）に進擊敵の背後に出で、これに呼應し殲滅突破進擊中の木崎、野崎、岡部の諸部隊は桐柏東方卅キロに進出、いまや敵第廿九軍東西よりするわが猛攻に挾擊されその殲滅は目睫に迫りつゝある

全支に輝く戰果

支那派遣軍報道部發表

【南京七日同盟】支那派遣軍報道部發表、二月一日より七日までの支那事變戰況の概要次の通り

前週より冀南岳北の野に展開中のわが新黃河作戰はその後順調に進捗し戰況はまさに最高潮に達してゐる、京漢線方面においてはわが諸部隊は上蔡、西平、遂平の地區で李園鯁の第八十五軍を、また泌陽、寶安鎭、寶城の地區で張雪中の第十三軍を擊滅し軍長湯恩伯また全く指揮機能を喪失してなすところを知らず、しかるに孫連仲麾下の劉汝明、楚輔昜および陳大慶らの各軍は湯恩伯軍主力救援のため霍山西方地區に移駐し來つたもので、わが軍は直ちにこれが包圍殲滅を企圖し鉾を西轉し四日早くも馮治安以下第五十九軍を南陽に擊碎し、五日には泄源を占據し、同日他の諸部隊は劉汝明の第六十八軍を擊破しつつ泌陽に侵入、これに呼應する部隊は信陽北方より西北進、敵第二集團軍に對する包圍圈は刻々壓縮されつつある、一方新黃河方面においては何柱國の騎兵集團軍および李錢集の第九十二軍を追擊中であつたわが諸部隊は三日泰和を占領、また准何の線より行動を起した部隊は河岸に沿ひ北上中である、四日以來南支方面において開始された香沼ルート復滅作戰は既に莫大の敵軍需品および物資を押收してゐるが、香沼ルートおよびビルマルートの機能が日を追つて低下しつゝある本作戰は敵抗戰の前途に暗澹たる示唆を與へるものとして意義誠に重大である

わが實力を稱揚

米の外交政策を詰る

獨紙社說の正論

【ベルリン七日同盟】七日附のドイツチエ・アルゲマイネ・ツアイツング紙は「歐洲、米國、極東」と題する社說を掲げ開戰以來米國がとり來つた外交政策を難詰するとゝもに極東問題に關し過般の松岡外相の議會における演說ならびにタイ、佛印間停戰協定に言及左のごとく論じてゐる

松岡外相の過般の演說は日本の極東政策ならびに日本と世界各國との關係につき論じつくした疑問の餘地を殘さぬものであつた、日本の外交政策は三國同盟にその基礎をおいてをり、將來もこれに基いて行はれるであらう、また日ごろからタイ佛印間の停戰協定が東京において開催されてゐるが、この東南アジアの紛爭調停によつて日本はいよ〳〵極東の安定勢力となり、この方面における指導力を增進することになろう

重慶側保安隊

共產軍に武裝解除

【上海七日同盟】確報によれば河北省内にある劉伯承、呂正操らの共產軍は同省中南部諸縣の隨處において重慶側遊擊隊および保安隊の武裝を解除しつゝあるといはれる、右は重慶側部隊四個師の河北進駐工作がわが軍今次の京漢線作戰により阻止されたので河北方面の中央軍兵力の手薄に先手を打つたものと見られる

丸辰海運所有

有順丸遭難

【長崎八日同盟】長崎無線電神戸市丸辰海運株式會社所有有順丸（九七〇トン）は八日午前一時廿三分ごろ揚子江下流崇明島東方沙尾山島沖合で浸水救助を求めてゐるが、附近航行中の船舶なく乘組員は某島に移乘避難せしもの〻如くその後應答なし、なほ同船向け航行中のもので乘組員は青島で石炭を積み込み上海船長以下廿一名、內地人十二名その他は傳習人および中國人である

ヤンマー →モトール YANMAR ヂーゼル→ ヤンマー

ANDO & CIA. LTDA. - SÃO PAULO

Rua Boa Vista, 15 - 4º. andar - Cx. Postal, 2880 - Fone, 2-7388

GYMNASIO INDEPENDENCIA

Sob Inspecção Federal Permanente

校長 Dr. Raul Romano
教頭 Dr. Ayres de Sá
夜學部長 Prof. Vieira de Souza

入學受付

本校の組織並に方針

A) 聯邦政府公認の各科目を教授す
男子、女子の二部より成立す
女子部はCollegio de Santa Therezinha と稱す

B) 本校は智育のみを目的とせず體育、德育及情操教育を施す

畫間部
小學、受檢準備、中學科

夜學部
中學、マドレーザ及受檢準備科

入學試驗

▲尙二月末日に擧行の中學入學試驗受驗準備は當校に於て無料教授中
▲此の準備教授はグルツポの四年生又は之れに該當する資格所有者の爲特に考慮せるもの
▲授業時間午前8時—12時（晝間部）
午後7時30分—10時（夜間部）

寄宿、通學

各校倉並に級に依り男女は區別さる
一般事務所（執務時間）8-12、13-18
Rua da Liberdade, 532(ant. 180)

夜學部事務所
（執務時間）14-17、19-22
Rua da Liberdade, 574(ant. 186)
Fone, 7-0317 C. P. 239 S. Paulo

廣告

△ウニヴエルサル建築會社は一九四〇年十二月二十日第二、八九一號布告に基き當二月以降本社抽籤を當社内に於て行ふ

△本社抽籤は重役立會のもとに政府監督ドツトル・アリノ・メレレス氏指揮す

△毎月拾、拾五及び廿日に聯邦及び各州官報に抽籤の日時及び場所を公表し而してその抽籤は希望者の出席を許し公然行はる

聖市リベロ・バダロ街一〇三—一〇七

支配人 アルフレツド エロ

農產物仲買開始

皆樣の日頃の御愛顧有難く厚く御禮申上げます、尙今年から本格的に農產物仲買をはじめましたから倍舊の御引立を賜るやうお願ひ申上げます

ブ・ブルデンテ市郵函九番電話二九八番

仲買主任 渡邊商店 深見巖

PHOTO-MAURO

高級寫眞館
最もよき
日本人の友

C. Postal, 353
P. Prudente

O MESTRE DOS TONICOS
APERITIVO DE TODOS OS TEMPOS
FERRO CALCIO QUINA
TRENTINI
Fone, 103 - S. Caetano - Est. da S. PAULO - BRASIL

最高級食慾促進榮養劑、マラリアに特効あり
規那鐵、カルシユーム（トレンチーニ製劑）
サン・パウロ・レイルウエイ線サン・カエータノ驛 電話103

S. A. F. R. A.

S/A Fazendas Reunidas Aguiar

Jacarezinho C. Postal, 34 - Norte do Paraná

無資本

六ケ年契約 珈琲植付農 募集

一、場所—北パラナ、ジヤカレジンニヨ、サント・アントニオ、パンデイランテスの各郡内、ドウラド、プレジオン、ナザレ、パウ・ダーレヨ、ベローバス、ジユンヂアイ、ペドラ・ブランカ、ボイ・ピンタード、ラランジンニア、タブリ等の各耕地に於て五十万本植付（初年度二十万本）
北パラナ、インガ驛、パンデイランテス驛、カンパラ驛等各驛より約十五キロの地點にして本線中に殘された唯一の地味肥沃（テーラ・ロツシア）マレツタの無い健康地です
二、無資本者には總べて植付けまで耕主から金策の便があります
三、家族の事情により旅費を貸與します
四、契約完了の人々へは地主になれる便を與へます
五、社長はジヤカレジンニヨ市長で當地方の有力者です
六、御問合せの節は左記へ必ず家族人數もお知らせ下さい
七、契約締切は三月末です故一日も早く御契約下さい

安元青太

Mario Yassumoto
Rua Ebano Pereira, 22 - Curitiba
又は直接同社々長 Dr. João Aguiar
又は上記事務所へ御照會下さい

Dr. Moacir Cunha

Consultorio : Rua Consolação, 77

眼科

月、水、金午后一時より三時迄
日本病院で診察します

元リンス眼科病院長
ドツトル モアシール クニヤ

コンスルトリオ

毎日午前十時より十二時迄
午后三時より七時迄

產婆移轉廣告

今般左記の處へ移轉致しました

聖市タバチンゲーラ街六三番
（青柳亭の向ひ）
電話 二・六五二七番

ジウリア・コドイ・ラーモス
倉本せい子

ビタミンB：が缺乏すると

胃 腸 肩 脚 眼

の機能が弱み食慾が減退し、食物が燃燒同化されず榮養が低下します
のぜん動が鈍り不消化殘滓が規則的に排泄されず便秘したり下痢します
や腕に多發性神經炎の症狀を起して痛みや凝りを覺え力ぬけがします
氣或はその前驅症狀を起してむくみやしびれから活動力を阻害されます
科領域にても軸性視神經炎や瀰漫性裝層角膜炎等の視力障害を起します

ビタミンB1 B2 B6

ビタミンBは、B1 B2以下B6などの復合體から構成され、そのどれが不足しても以上の榮養障害を惹起させるものですが、脚氣にはB1・糖害にはB2といふ風に單一的なB劑を用ふる向きもあるやうです、然し實際にはB1とかB2とかある一つの缺乏に陷る場合よりも他のB複合體群の缺乏を同時に併せて起す場合が多いのです

例へば典型的のB1缺乏と言はれる脚氣治療にすらも單一なB1投與よりB2以下のB複合體を併用する方が遙に有効であることが明らかにされ、凡てのB缺乏には單一的なB1やB2を多量に用ふるより寧ろ各B群を平均して併せ投與する方が効果的であると唱へられます

BBB を揃へて、然も一定の比率で濃厚に抱有するエビオスが日本人に最も多い榮養障害—B缺乏の矯正にいつも選ばれる理由です

◈各地有名藥局、商店に販賣す

エビオス ハリバ

伯國總代理店 西谷商會

NISHITANI & CIA. LTDA.

Caixa Postal, 2748 - São Paulo
Caixa Postal, 1134 - R. de Janeiro

エビオス

伸び行く初等教育！

外國人集團地帶に學校建設費一萬コント

バーロス執政官、記者團と語る

アデマール・バーロス執政官は七日の記者團との會見にお言及、州政府としては奥地小學校增設のため聯邦政府の補助金を昨年一千コント、本年度二千コント、都合三千コントそのほか州政府自身も外國人集團地方に小學校を增設しつゝあり、結局學校施設費として九千四百八十六コント、殆んど一萬コントに上る巨額の金を注ぎ込んでゐる、執政官が就任以來どの位いグループが建てられたかとの質問に對し、執政官は

余の任期中は建てゝばかりゐた、まだ積々建設中だし、まだ勘定するのは早いよと冗談まじりに答へてゐる、次いで三月に入り執政官はマリリア市に開催される棉花會議にも臨席する豫定である、（寫眞はバーロス執政官）

伯國商品を大歡迎

有望な中南米市場

經濟使節團長收穫を語る

中南米諸國に經濟使節團長として派遣せられ先ごろ歸國したレオナルド・ツルグ氏はさる六日サンパウロ工業聯盟本部において右視察團の收穫を述べたが出席者は次の通り

ロバート・シモンソン工業聯盟會長、バーロス執政官代理フランチニネット氏、務長官代理、サンパウロ商業組合長コウト・デ・バーロス氏、アルベルト・ワテリー農村協會會長、經濟振興會代表、使節團隨員サンパウロ商工業者代表、聯邦貿易審議會審議員などツルグ氏の言に先立ちシモンソン工業聯盟會長は使節團の使命達成に滿足の意を述べたが、終つてツルグ氏は使節團の收穫を大要次のごとく語つた

使節團の携行して行つたブラジル商品の見本半分は訪問した中南米各國に確實に賣込める品物であるといふ見込みをつけて來た、最近當局より發表された統計によると使節團の訪問した中南米各國の對伯貿易は何れも一九三九年に比べると九四〇年は三九%から四〇%の增加を示してゐる、即ちこれを國別に見ると次の通り

コロンビア	七〇%	
エクアドール	四三・六%	
ヴエネズエラ	九九・一%	
メキシコ	九九・二%	

現在のところブラジル商品賣込みには關税その他の關係で多少の障碍はあるが、これは相互の折衝によつて克服出來る問題で、ブラジルで出來ないものがあることはこちらの強味とするところである、

大角海軍大將ら

飛行機事故で慘死

廣東省内の山脈中で發見

【東京八日T・O】軍事參議官大角峯生海軍大將および菅沼彦次郎海軍少將その他多數の海軍士官は本日飛行事故のため死去したことが確認された一行の搭乘せる飛行機は廣東より海南島に飛行中事故を生じたるものらしく、三日間行方不明の後金曜日（七日）午後廣東省中の一山脈中に發見されたものである

大角大將は享年六十一歳、パリ平和會議隨員たりし後パリ大使館付武官として駐在、一九三一年中將に昇進一九三三、四兩年にかけて海軍大臣をつとめた、今次世界大戰勃發直前、イタリアに使節として出張したことは記憶に新らしいところであらう、菅少將は享年五十一歳

若し德川三百年の鎖國がなかつたら

我が移民史をひもとく

海の民の飛雄の跡

移り來て三百年の歴史によると十有餘年、明治四十一年第一回笠戸丸移民によつて光輝ある我がブラジル移民史に第一頁が劃されたことは周知のことであるが、では一體「移民」といふ言葉が日本において用ひられ出したのは何時頃のことであらうか

日本で用ひられる「移民」の語源はやはり支那からの舶來語らしく小柳博士の新修漢和大辭典には周禮（二千七、八百年前の周時代の法制を纒めたものだといはれる）に引例して「若邦凶荒、令移民通財」の移民を擧げ「面積ひろく人口少い土地に民をうつし住ませること」と註せられてゐるが辭典によると

何時頃より用ひられ出したかは殘念ながら分明しない

× ×

一方我が國に於ける移民の歴史は一般には德川幕府三百年の

鎖國政策に禁壓されてゐた

め瀕くにして明治初年からといはれてゐるが、近代的な移民の意義にとらはれず前記辭典のいふ廣義の移民をとりあげて歴史をたづねると相當に古い

彼の神代にあつて高天原から日向の高千穗に天降りました天孫瓊瓊杵尊の御事を大神の命を奉じて高天原から豐葦原瑞穗國に御移住になつたのだと說く史家もあり、次いで神武天皇の大和御東遷も九州から近畿への御移住であつたといふ、勿論この御偉業と移植民事業を結ぶ譯には參らぬが橿原奠都以後、御威德をしたひ奉つて九州から

大和平野に

移民したものも尠くなかつたどころうと想像せられるから、神武天皇御治世中には我が國内の各地で移民が行はれたと見、これを我が國移民事業の始めといはれてゐる

× ×

我が國の海外移民としては史實の上では明治元年以後とはなつてゐるが、神功皇后の三韓御遠征、南北朝時代の倭寇山田長政らの南洋進出、ルソン、台灣における日本人村の發展など幾多の輝かしい海外御移住があつたが、勿論この御偉業と移植民事業發展があり、それらは多くの場合多少の移民事業が附隨して行はれた節があつたから、若しその後德川三百年の鎖國

海外移住が

行はれて世界は蒸氣船といふ

便利な機械を利用し

て果てから果てまで旅が出來る調法さであつた、海國日本の若人が徒らに感心して見てゐなかつた證據に、明けて程ない明治初年に海外へ移民となつて渡航して行つたのである、これが我が國における本當の意味の保護法に規定された移民の濫觴である、爾來七十有餘年ハワイ、北米移民時代、南洋南米時代を經て現在の大陸時代を現出してゐる今日、在外邦人約百五十万と註せられ各々ところを得て移住先國で遺憾なく日本民族の優秀さを發揮してゐることは慶賀の至りである

現はれ出た害虫！

五植民地の棉を喰ひ盡す

戰々兢々のプロミツソン地方

ノロ線プロミツソン地方に於ける棉作は近年にない大豊作で、アルケール當り三百アローバ内外の收穫を豫想され植民者たちも大滿悦の態であつたところ、最近に至り棉の種子を犯す害虫「ラガルタ・ロゼアが」發生、全滅の悲運に見舞はれた植民地は早くも管内で五指を屈する有樣であるところがこのラガルタ・ロゼアについては今まで驅除法にも未經驗なところから目の前に日に〳〵むしばまれ行く棉花を見ながら手の施しやうもなく、被害者一同茫然自失の有樣であるが他に蔓延のおそれあり棉作者は戰々兢々としてゐる

一九四〇年度の世界各國の所有自動車數が發表されてゐるが、それによると全世界合せると四四、五一五、三九九台、内譯は乘用車三六、一五二、七〇〇、貨物自動車八、〇一七、二五四、乘合自動車二六九、〇八九台となつてゐる、筆頭は北米で六八%を占めて居り三〇、一八〇、二二四台、ブラジルは第十四番目で二〇二、八一二台、日本は十八番目で一四〇、〇〇〇台

これは乘用車の數であるが、貨物自動車では日本は十番目で七五、〇〇〇台、ブラジルは次いで十一番七四、

世界の自動車番付

ブラジルは第十四番目

	乘用車	貨物車
米洲	三、四九九、三三四	一、四六五、五五五
歐洲	九、四三六、五五五	一、一〇〇、八〇八
濠洲	一、一〇〇、八〇八	六九五、七八八
亞細亞洲	六九五、七八八	六九二、九七三
アフリカ洲	六九二、九七三	

七八六台である

またオートバイでは獨乙が斷然多く、一、八六〇、七二二台で全世界の五八・八〇%を占めて居り次いで英國、伊太利北米の順、日本は八番目で六〇、〇〇〇台、なほ乘用車を別にすると次の通り

米洲	三、四九九、三三四
歐洲	一、一〇〇、八〇八
濠洲	六九五、七八八
亞細亞洲	六九二、九七三

ブラジル一の大ダム建設

北伯の旱害對策

北伯地方の旱害對策は豫てより政府當局の間に立案されてゐたが、この程具體案成りカ、ーおよびカショエイラの二箇所に大ダムが設立されることになつた、同ダムは五億立方メートルの水を貯へることの出來るブラジル一のダムであるといはれる、なほ右の外にアラゴアス州イパネマ河もせき止め附近農地の灌漑の計畫も立てられてゐると

毎日三三米

伸びる自動車道

政府は國内道路網擴充に大車輪、各州連絡の幹線自動車道の開鑿その他州道、郡道の新設はめざましい能率を發揮し、自動車道延長キロ數は一万二千メートルに上つてゐる即ち毎日三十三米の自動車道が完成されてゐることになる

農務省狩漁局長

アアリア氏來聖

アスカニオ・デ・アアリア農務省狩漁局長は昨日來聖したが、同氏來聖の目的はカナネイアにおける魚類冷藏庫およびピラスヌンガの養魚試驗場の視察のためである

長期電報

▼……自分の子供のやうな學生たちと六ケ年間の頑張りを續け「晩學めでたく」醫科大學を了へた同仁會の細江ドクター、今回いよ〳〵伯國々籍を獲得、歸化ブラジル人となつたがこれで始めて一人前のお醫者さんとして誰はゞかることなく病人の脈がとれることになつた譯だ

▼……民選代表の輪湖どんの便り「小生目下伊香保にあり甚だ聞えはいきなるが炭はなく酒はぬるく食ふものとて淋しき新體制下にて、遙かにブラジルの生活がうらやましく、バチーダの味忘れ難く候」とあり、水の混つたお酒よりビンガの方がずんと宣敷いやうに見えますナ

▼……けふの野球、午前九時よりカナカナ球場でプラスコット對小西商會、近どろ勝星を揚げて鼻息の荒いプラスコットと最近日本から新鋭を輸入して昇天の勢の小西の對戰、けだし見ものであらう、また午後二時よりは新設カナカナ球場開きとしてカナカナ對日伯戰がある

▼……昨日リオ入港のアメリカ客船アルゼンチナ號には七百名のアメリカ人遊覽客が乘り込んでゐたが、これらは皆んなリオのカルナバル見物にわざ〳〵出掛けて來たものである

▼……アヴアイー地方の棉作者たちは棉作用器具類および驅虫劑が好商によつて市價の三倍もの暴利をむさぼられてゐると訴へてゐる

▼……テオドル・ウイレ會社ではこのほど家畜飼料製造工場を新設、去る六日アグア・ブランカの新工場内に農畜産の專門家および新聞記者を招き製造飼料を供覽し盛大な新築祝をやつた

▼……アメリカの新聞王ハーストがその所有する骨董品を賣り出したが、その評價額は驚くなかれ四千萬ドルの巨額に上つてゐる

ATILIO
ALFAIATE
R. Barão de Paranapiacaba, 92 5°. and. s. 52-53
S. PAULO（ラルゴ・ダ・セとキ・ボカユーバ街中間）
◇洋服を新調し度いが…
◇それは
アチリオ洋服店
が良いでせう
△スマート叮嚀な御仕立
△御値段は大衆向き
△御支拂は月賦あり
△内外國製カジミーラ豐富
△既に多數の日本人各位から御注文を頂いて居ます
アチリオで御新調なさらば御滿足されませう、きつと御氣に召しませう

徒弟募集
心身强健なる青年、委細面談
横田洋服店
聖市コンレイロ・フルタード街二七
電話二一六九八七番

Loja das Machinas
R. Quint. Bocayuva, 201
Teleph. 2-1894
São Paulo
現金出納器、タイプライター計算器、金庫、アルキーボ、事務所用家具、裁縫ミシン、其他諸機具多數
▼賣買交換、値段至廉▲

BELLELLI, GOTTLIEB & CIA. LTDA.
Rua José Bonifacio, 204
São Paulo
現金出納機
ナショナル印改製品
絶對保證……價廉

募集
集金人及び見習
十四、五才以上二十四、五才迄
チンツラリア・セレージャ
ベンジヤミン・オリベイラ街
電話二一七二三一
二八〇

アメンドイン
ジヤポネース
製造元卸專門
菅井兄弟商會
聖市パロン・デ・イグアッペ街
電話七一七二五五
九三二一

Dr. H. Fenicio
Av. S. João 536-6 and. Tel. 4-1183
淋病
如何なる淋病も五日で完全治癒
北米式クグリング法（洗藥注射を用ひず）
康價

Elixir Nogueira
Grande Depurativo de Sangue
梅毒妙藥
萬國藥店に有り

電氣器具一式
並ニ修理取付ケ
聖市イルマン・シンプリシアナ街一四二番
松岡電氣器具店

GIZ BRASIL
Escriptorio : Rua da Quitanda, 76
5.° and. Tel. 2-2539 C. P. 3223
外國製に優る國產白墨
學校、撞球場、洋服店
で歡迎されて居ります

モダンクリーム

求女工
▼聖市最大靴下製造工場にて糸繰に經驗ある日本人を求む
▼經驗無き少女にても可
▼希望者は左記へ來談あり度
Rua João Antonio de Oliveira, 328
Moóca - S. Paulo

FUNDIÇÃO ARTISTICA ORIENTAL
·YADOYA·
募集
見習工　三名
徒弟　三名
徒弟は父兄同道下さる樣
年齡滿十四、五才
營業課目
諸機械鑄物一式、機械仕上並組立、鑄鐵可鍛鐵、砲金、アルミニューム、洗濯機械各種、菓子器各種、ビボカ製造器、其の他
東洋製作所
Rua Barão de Jundiahy, 204
Tel. 6-0290 - S. PAULO

·LIQUIDAÇÃO·
來る十二日（水曜日）
大賣出開始!!!
商品整理のため
特別の割引を
以つて差上げます
東山絹織物部
·LOJA KIITO·
Rua Direita, 255
Rua Conde do Pinhal, 120

Redacção e Administração
Rua Maestro Cardim, 1109
Teleph.: 7-3325 e 7-3326 - Cx. Postal 375
End. Telegraphico: "ASAHI"
SÃO PAULO - BRASIL

BRASIL ASAHI

DIRECTOR: José Yamashiro

ASSIGNATURAS:
PARA O BRASIL Anno . . . . 60$000 / Semestre . 30$000
PARA O EXTERIOR - Anno . . 120$000
ANNUNCIOS Temos á disposição dos interessados tabella completa de preços p/ annuncios nesta folha

Anno I | São Paulo — Domingo, 9 de Fevereiro de 1941 | Num. 164

NOTAS E EDITORIAES

A Agencia Nacional noticiou, de Petropolis, na data de 7 do corrente, o seguinte:

"A imprensa mais uma vez se associa a uma realização do Presidente Getulio Vargas, dando viva demonstração da sua utilidade e do seu desejo de collaborar com os poderes publicos. Na ultima reunião do Conselho Deliberativo na A. B. I., o sr. Herbert Moses, propôz que fosse votada uma moção de solidariedade e de applausos ao governo pela creação do Ministerio da Aeronautica, moção essa approvada unanimemente.

Hoje, no Palacio Rio Negro, em audiencia especial, foram recebidos pelo Presidente Vargas, os srs. Herbert Moses, Paulo Filho, Horacio Cartier e Bastos Tigre, afim de transmittir a s. exc. aquelle voto do orgam representativo do jornalismo brasileiro.

O sr. Horacio Cartier, em eloquente discurso saudou o primeiro magistrado do paiz. S. exc., entabolou após, com os jornalistas, momentos de palestra sobre a vida da imprensa e as actividades da A. B. I.

Agradecendo a homenagem, o sr. Getulio Vargas proferiu algumas palavras, dizendo que o seu agradecimento á imprensa era duplo. Assim acontecia porque á manifestação da A. B. I., tão bem interpretada, cumpria juntar a que eloquente e espontaneamente consagram ao novo Ministerio todos os jornalistas do paiz. Essa demonstração tinha sido especialmente grata a s. exc. porque lhe deu, desde logo, a certeza de que a aspiração de todos os aviadores militares, navaes e civis, era sentida na opinião publica, transmittindo-lhe a impressão de se tratar, de facto, de uma idéa largamente amadurecida, e que vinha enriquecer o Brasil de maior superficie e maior profundidade"

***

O sr. Mori, conselheiro da embaixada japoneza no Rio e o sr. Komine, consul em Curityba, deverão chegar ao Rio de Janeiro, no proximo dia 9 de Março, a bordo do "Buenos Ayres Marú".

***

O sr. José Sussumu Kobayashi, secretario da Associação Central Nippo-Brasileira do Rio de Janeiro, que foi ao Japão em fins do anno passado, regressará ao Brasil, pelo "Toa Maru", que partirá, do Japão a 24 do corrente.

***

"A distribuição da população brasileira segundo o estado civil ainda não foi feita considerando situações conjugaes mais ou menos numerosas e regulares em face da lei ou em face da moral.

De facto, nada mais injusto do que arrolar como solteiras ou de estado civil incerto creaturas cujos laços matrimoniaes foram legalmente dissolvidos ou as que se uniram sob as bençams de uma Igreja, segundo a sua fé, uniões não raro fructificando em proles numerosas.

Esse ponto de vista puramente juridico não deveria prevalecer numa contagem de familias tanto de direito como de facto.

A publicação dos dados do censo demographico de 1920, por exemplo, informou apenas que havia no Brasil 21.317.387 solteiros, 7.883.827 casados, 1.373 viuvos, todos de ambos os sexos, e 61.181 pessoas de estado civil ignorado.

E' bem de ver que entre esses de "estado civil ignorado" estavam muitos que não declararam o estado civil porque o ignorassem, visto que é mesmo muito difficil um desconhecimento ou esquecimento dessa natureza, mas porque não encontraram na estreiteza dos tres itens do questionario a indicação do seu estado verdadeiro.

O censo de 1940 realizou um proveitoso avanço nesse sentido: previu a situação do solteiro, casado, desquitado (ou divorciado se casado e depois divorciado segundo lei extrangeira) e viuvo. Além disso, quanto á condição do recenseado em relação ao chefe da familia, o boletim censitario cogitou das tres situações seguintes: conjuge — se casado civilmente, consorte (E) — se de casamento contraido segundo lei estrangeira, e consorte (R) — se de casamento religioso.

Essa ultima divisão, que permittirá um confronto entre o numero de casaes segundo a lei civil e o de constituidos ecclesiasticamente, é do mais vivo interesse no estudo da organização da familia brasileira."

(Communicado do S. N. R.)

***

O "Brasil Asahi" não se responsabiliza por conceitos e opiniões emittidos em artigos assignados. Tambem não devolve originaes, mesmo quando não publicados.

Annuncios efficientes?
Só no "BRASIL ASAHI", jornal de maior circulação na Colonia Nipponica
Tel. 7-3326

Ainda as relações nippo-norte-americanas

DISCURSO DO MINISTRO MATSUOKA

Tokyo, 5 (D.) — O ministro do Exterior, sr. Yosuke Matsuoka, que vem envidando os maiores esforços para o restabelecimento das relações nippo-norte-americanas, pondo em evidencia o ponto de vista nipponico, pronunciou um discurso do seguinte teôr, na Camara Baixa, abordando os problemas fundamentaes da amizade nippo-estadunidense, em resposta ás objecções formuladas pelo sr. Tsurumi:

"O sr. Tsurumi acaba de apresentar quatro motivos preponderantes que influiram decisivamente na aggravação da tensão do Pacifico, porém, antes de considerar esses problemas, pretendo expôr o meu pensamento a respeito dos Estados Unidos e o que desejo fazer.

Muitos falam na dualidade da politica externa imperial, não obstante a conclusão do triplice-pacto nippo-italo-teutonico. Julgo que a dualidade da orientação diplomatica pouco importa uma vez que se consiga a sua finalidade.

Uma cousa, entretanto, é preciso que fique bem evidente.

Conforme já me referi varias vezes, a nossa directriz externa será traçada de accordo com os principios estabelecidos no accordo nippo-italo-germanico, como antes se fazia em funcção do tratado nippo-britannico.

Considero, porém, que essa orientação é basica e não significa que devemos abandonar as relações com as outras potencias.

Toda vez que surgir qualquer mal entendimento com os outros paizes, é mister que nos esforcemos para desfazer, tornando nitido o ponto de vista do governo imperial.

Longe de afastar-se dos Esta-Unidos, o Japão assignou o Pacto Tripartite justamente para evitar que nova guerra venha assolar os paizes do Pacifico, transmittindo os intimos anceios do povo japonez.

E qual o processo efficiente para evitar que uma grande calamidade sobrevenha no Pacifico? E quaes as obras preventivas que o Nippon está levando a effeito?

No tocante a esse assumpto, considero que no dominio internacional as maiores infelicidades provêm da falta de comprehensão mutua e o falso juizo das suas possibilidades.

Ouso mesmo affirmar que a grande parte, se não todas, das guerras sanguinolentas que assolaram todos os continentes tem fundamento na incomprehensão.

E as relações entre o Japão e os Estados Unidos jamais se caracterizaram por tão grande mal entendido, como actualmente. Pois, o povo "yankee" não se compenetra dos desejos intimos dos nipponicos e considera que nós somos levados pelas ambições expansionistas e conquistámos a China, abusando da nossa supremacia militar. Conforme salientei ainda na ultima sessão desta Camara, muitos delles, alem do juizo completamente sem fundamento sobre a nossa potencialidade, duvidam da decisão do povo imperial.

Para melhorar a situação nippo-norte-americana, empregarei todos os recursos para fazer os norte-americanos comprehenderem o real significado da expressão 'Hakko Ichiu", consciencia nacional japoneza, sobre a qual se levantam os grandes emprehendimentos da nação nipponica.

Citando em seguida os motivos capitaes do recente augmento da tensão entre os dois paizes, figura em primeiro logar a situação economica nacional. No tocante á exhibição das forças do Imperio ao extrangeiro por meio de dados estatisticos, estou perfeitamente de accordo.

2.º) E' verdade que os sentimentos do povo americano em relação ao Japão, transformaram-se profundamente com a assignatura do pacto nippo-teuto-italiano.

Esta alliança, entretanto, foi concluida, não para guerrear os Estados Unidos, mas, tendo por objectivo evitar o perigo de encontro de forças armadas no Pacifico.

E', portanto, um accordo pacifista.

Sobre esse ponto, desejo discorrer mais minuciosamente em occasião opportuna.

3.º) A nossa expansão economica para o sul constituiria, certamente, um dos maiores motivos de preoccupação dos Estados Unidos.

4.º) A interrupção das relações economicas com o Japão sustentada pelos professores da Universidade de Havard, e o plano de reforço de fornecimento de materiaes bellicos á Inglaterra, merecem estudos especiaes.

5.º) Sobre a dualidade diplomatica imperial, creio que já apresentei esclarecimentos necessarios.

Como todas as pessoas que se responsabilizam das relações externas de uma nação farei todo possivel, até onde permittirem as forças humanas, para evitar choque aberto contra outras potencias.

O Governo não pretende socializar os estabelecimentos fabris

Declaração do primeiro Ministro

TOKYO, 6 (D.) — Tomando parte na reunião dos membros da Commissão de Estudos do ante-projecto da reforma das leis de mobilização nacional, hoje á tarde realizada, na Camara dos Representantes, e objectado pelo snr. Kuranosuke Oyama, que lhe inquiriu se a intensificação da execução das leis ora em vigor não traria como consequencias:

1.o) — instabilidade da propriedade particular;

2.o) — destruição dos lucros e vantagens individuaes;

3.o) — modificação fundamental na organização social;

o Presidente do Conselho de Ministros fez a seguinte declaração:

1.o — "A Constituição Imperial reconhece os bens e as propriedades particulares. Com a applicação de novas leis de mobilização nacional, a fiscalização e o controlle tornar-se-ão mais severos, porém, os bens individuaes serão garantidos.

2.o) — A nova ordem economica nacional respeita as iniciativas particulares. Naturalmente, desejamos incrementar a producção, estabelecendo preferencias especiaes. porém não é permittido aproveitar abusivamente para o seu exclusivo lucro.

3.o) — Para alcançar o maximo rendimento nas usinas é de absoluta necessidade, cada empreza manter a sua personalidade, posto elles estejam convictos da sua missão social.

Toda industria deve associar-se num organismo unico para desenvolver plenamente a sua capacidade productiva.

Não temos a menor intenção de socializar as entidades fabris".

Combate á cholera!

Instituições scientificas e beneficientes japonezas cooperam na campanha contra o terrivel mal na China

Tokyo, 6 (D.) — Considerando que uma das mais importantes missões do Nippon, como lider da esphera oriente-asiatica de prosperidade mutua, é salvar os 400 milhões de chinezes da epidemia da cholera, que actualmente constitue um dos maiores obstaculos ao desenvolvimento economico e cultural da China, varias instituições de beneficencia e scientificas do Japão se esforçam para promover a campanha contra esse mal, desde o inicio das hostilidades entre os dois paizes, em 1937, tendo installado consultorios medicos para tal fim, nas localidades occupadas pelas forças japonezas. Para intensificar essa campanha pró-prophylaxia da cholera, foi constituida nesta capital uma commissão especial, com a participação de todas as entidades officiaes, destinada aos estudos dos processos therapeuticos da terrivel molestia. Essa commissão fará investigações scientificas para auxiliar as actividades locaes das instituições que trabalham para a extincção da cholera na China.

O noticiario telegraphico publicado pelo "BRASIL ASAHI" é fornecido pela Agencia Dômei, japoneza.

Conferencia franco-thailandeza em Tokyo sob os auspicios do "Gaimushô"

Tokyo, 6 (D.) — A delegação franceza que tomará parte nas negociações de paz com a Thailandia, chegou a Tokyo. As comitivas indo-chineza e thailandeza visitarão hoje o sr. Yosuke Matsuoka, titular da pasta do Exterior e iniciar-se-ão os estudos para a assignatura de um accordo basico.

Os trabalhos da conferencia da paz terão inicio amanhã, sob a presidencia do ministro Matsuoka.

A prorogação do mandato dos deputados

Tokyo, 6 (D.) — Na sessão do Comité de Estudos do ante-projecto da prorogação da gestão dos deputados, o sr. Hiranuma, ministro do Interior, interrogado por um dos membros se a adiação da proxima eleição, considerada como abuso politico, não seria passivel de ataques, respondeu da seguinte maneira:

"A prorogação, por mais um anno, da gestão dos membros eleitos do poder legislativo é uma excepção á regra, proveniente da gravissiva situação nacional.

O mandato dos deputados está determinado pela Constituição. Por isso, o ante-projecto recebeu attenção especial do governo, tendo sido minuciosamente estudado tambem pelo Conselho Privado.

Dada a gravidade da questão, o governo jamais deve abusar para fins meramente administrativos, de emprehender uma reforma tão radical na propria organização parlamentar".

As forças imperiaes desbaratam divisões inimigas

Nankin, 5 (D.) — A esquadrilha aerea das forças imperiaes, auxiliando as tropas que proseguem intensas offensivas contra os remanescentes chinezes dos arredores de Tanshui, bombardeou varias posições inimigas e metralhou fortemente os destacamentos changkaichekianos que se retiravam, pela rodovia, rumo a Ryanko.

Nanyang, 5 (D.) — A columna Okutsu que, na manhã de hontem, desbaratara duas divisões inimigas nas proximidades de Piyuan, conseguiu após forte offensiva, occupar uma das principaes fortificações chinezas de Piyuan.

Impressos?
Procure a typographia
NIPPAK-SHA
C. P. 375 — Teleph. 7-3325

A Revolução Brasileira nos Serviços Publicos

Aspectos da Reforma Administrativa

V

A D. F. do D. A. S. P. está incumbida de coordenar as actividades concernentes aos funccionarios publicos.

Sua actuação impede a variabilidade de criterio na apreciação dos direitos e assegura perfeita equanimidade na distribuição de beneficios aos funccionarios.

Para dar desempenho ás importantes attribuições que lhe cabem, a D. F. divide suas tarefas em secções, cujo trabalho é assim extraordinariamente benefico para os funccionarios publicos.

Entre as Secções de que dispõe a D. F. vale destacar a actuação das seguintes em prol das justas aspirações do funccionalismo:

1.ª — Secção de Provimento e Vacância. Encarregada de estudar todos os problemas relativos á matéria que lhe dá a denominação, esta Secção controla promoções, remoções, transferencias, aproveitamentos, exonerações, reversões, readaptações, examinando-as sob aspecto legal.

Tem a seu cargo o trabalho de promover o aproveitamento de funccionarios em disponibilidade e aos seus esforços se deve a circumstancia de ser pequenissimo, actualmente, o numero de servidores nesta situação. Por seu intermedio já foram aproveitados mais de de mil funccionarios, com espirito de accentuada justiça, levando-se em conta o tempo de serviço do disponivel, a séde anterior, o vencimento recebido na actividade, a natureza do cargo e das funcções que desempenhava. A Secção incumbe-se, ainda, de organizar projectos de regulamentação de varios capitulos do Estatuto dos Funccionarios, comprehendidos no Titulo I, facilitando, mediante disposições minuciosas, o processamento de remoções, transferencias, readaptação e aperfeiçoamento do sytema de promoções.

2.ª — A Secção de Direitos e Vantagens examina a regularidade das concessões de ajudas de custo, diárias e gratificações. A cuidadosa methodica observação a que se dedida tem revelado a grande disparidade que ainda existe no criterio de concessões de vantagens e fixação do respectivo "quantum". Seus esforços se orientam no sentido de estabelecer um regime de justiça, abolindo privilégios e abusos. As verbas destinadas a attender ao pagamento de diárias, ajudas de custo e gratificações eram, commumente, distribuidas entre alguns favorecidos, que não prestavam serviços correspondentes.

Á iniciativa da Secção de Direitos e Vantagens devem-se os regulamentos de diárias, de gratificações por serviços extraordinarios e por serviços que acarretam risco de vida e saúde.

A Secção está estudando o regulamento de ajudas de custo que fixará o "quantum" a ser concedido, nos casos de remoção e transferencia, mediante tabellas em que serão considerados os vencimentos do funccionario, os meios de transporte usados, o custo de vida na nova sede, a amplitude do deslocamento.

3.ª — Secção de Deveres e Acção Disciplinar. É uma das mais importantes da D. F., pois ao seu estudo são submettidos os processos administrativos encaminhados ao D. A. S. P.

Em regra esses processos apresentam grande complexidade e envolvem matéria de summa importancia, pois quando não são pertinentes á regularidade dos serviços publicos, dizem respeito com a reputação, a fé de officio e estabilidade dos funccionarios nelles envolvidos.

A Secção examina cuidadosamente todas as peças do processo, dedicando especial attenção ás razões de defeza.

A Secção já tem tido opportunidade de corrigir excessos, de promover a abertura de vista do processo a accusados que não a tiveram, impedindo o cerceamento da defeza e assegurando o fiel cumprimento das disposições legaes postergadas. Em muitas occasiões já se tem manifestado a favor do abrandamento de penalidades propostas que não se apoiavam na prova colhida no processo, nem nas prescripções da lei.

4.ª — Secção de Quadros do Funccionalismo. Tem sob a sua permanente observação os quadros publicos e de sua iniciativa são as providencias para a reestructuração de carreiras, fusão de quadros, creação de funcções gratificadas, e todas as outras medidas tendentes a assegurar ao funccionalismo a organização de quadros arejados, em que as possibilidades de acesso sejam justa e racionalmente asseguradas.

Esta Secção é ainda encarregada de examinar a classificação por ordem de antiguidade dos funccionarios pertencentes ás classes que integram todas as carreiras dos quadros publicos, de forma a assegurar a perfeita unidade do processo de apuração.

Promoções

No regime passado, o systema de promoções ressentia-se de dois males: por um lado, eram diminutas as possibilidades de acesso; por outro, o factor dominante era o favoritismo, na escolha dos funccionarios a serem promovidos.

A limitação das opportunidades decorria da ausencia de uma classificação systematica dos cargos. As denominações eram escolhidas a esmo, sem obediencia a um plano de conjuncto. Dahi resultava a impropriedade das designações dos cargos, muitas das quais absolutamente inexpressivas. Consequentemente, era difficil estabelecer linhas normaes de promoção, o que determinava a existencia de um numero elevado de cargos isolados, em que o funccionalismo permanecia estacionário.

Como se isso não bastasse, as poucas opportunidades que se apresentavam eram utilizadas, não para premiar o mérito, a dedicação, a efficiencia, mas para contemplar os que dispunham de influencia politica ou amizade pessoal com elementos de destaque.

(Continúa)